

1月16日(金)に行われた第3回地域クラブ活動協議会では、

浜松市「休日の部活動の地域展開」に関するガイドラインの修正案について協議しました。

【協議内容と協議委員からのご意見】

<論点①> 指導者資格や指導者の研修について

- ・市の認定を受ける以上は、何かしらの資格が必要ではないか。
- ・指導者を確保するために、資格は求めない方向でよいのではないか。
- ・有資格者は、資格に応じて市の研修を一部免除することは有効であると思う。



<論点②> 活動時間・休養日について

- ・市の方針と児童生徒の意向を示し、各クラブが実情に応じて柔軟に判断できる体制が望ましい。
- ・指導者や受け皿の確保、はまクルの理念の観点から、原則土日どちらか3時間程度にするのが妥当である。

<論点③> はまクルの趣旨に沿った体験機会(講習会・イベント等)の取扱いについて

- ・中学生対象のイベントや教室、期間限定の講習会等の中で、はまクルの理念に沿ったものをポータルサイト等で紹介できるとよい。
- ・ボランティア活動も休日の体験機会の1つと捉え、周知することも必要ではないか。



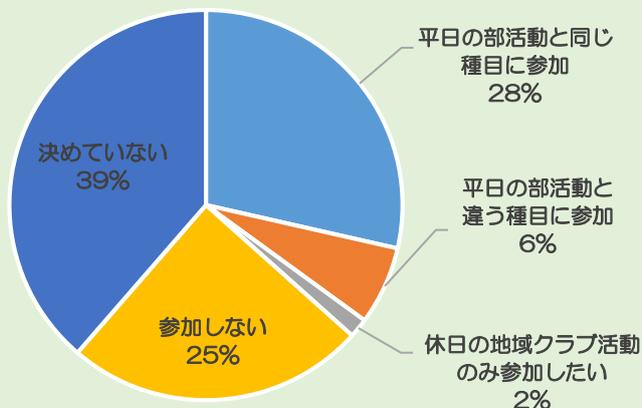
【第3回地域クラブ活動協議会の様子】

以上の意見を踏まえ、次回協議会で最終案を検討し、3月中にガイドラインの完成版を策定・公表します!!

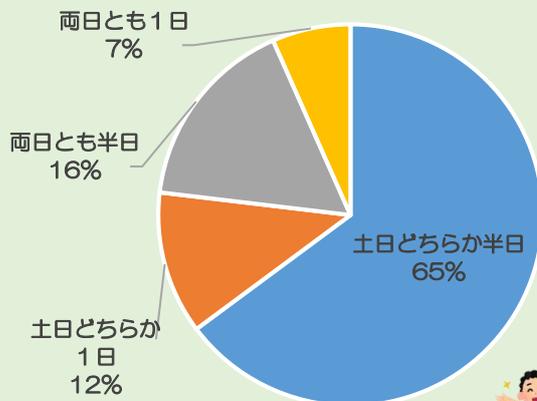
【児童生徒へのアンケート結果】 ※対象：市内全小学校5・6年生、中学1年生

◎「休日の地域クラブ活動に参加したいか」「どのような種目に参加したいか」「活動時間はどのくらいが適切だと思うか」などについてアンケートをとりました。

Q 参加を希望しますか？



Q どのくらいの時間が適切ですか？



児童生徒の意見をガイドラインに反映していきます！



はまクルに関する情報は

浜松市「休日の部活動の地域展開」特設サイトをご覧ください。



浜松市「休日の部活動の地域展開」特設サイト